

名古屋市志段味古墳群歴史の里の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局:名古屋市教育委員会事務局＞

指定管理者	しだみの里守グループ		
主な業務内容	名古屋市志段味古墳群歴史の里の管理		
評価対象期間	令和4年4月～令和5年3月	指定管理期間	平成31年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	◎	・体感！しだみ古墳群ミュージアムの来館者数 104,064人
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域連携	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 収支状況	当初の予定通りの収支状況になっているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
平成31年4月に志段味古墳群歴史の里を設置し、その管理を指定管理者が行っている。 「体感！しだみ古墳群ミュージアム」の来館者数は、前年度に比べて8%程度減少したが、当初目標値の60,000人を超える104,064人となった。 その他、仕様書等に基づき、適切な管理運営が行われている。

施設の現状

名古屋市志段味古墳群歴史の里

施設の現状	施設概要							
	名古屋市志段味古墳群歴史の里は、国の史跡に指定された志段味古墳群、その周辺の古墳及び地形を保存・活用することを目的としています。 古墳巡りの拠点である「体感！しだみ古墳群ミュージアム」は、志段味古墳群の出土品、古墳時代のものづくりがわかる展示、古墳を巡るガイドツアー、古墳時代を体感できる体験活動を通じて古代を身近に感じられるミュージアムです。							
	市の収支状況(千円)（4年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	113,220	0	113,220	59	2,083	111,078	113,220	3,126
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	体感！しだみ古墳群ミュージアム 来館者数		人	154,591	83,338	112,844	104,064	
	体感！しだみ古墳群ミュージアム 展示室入室者数		人	59,245	23,149	29,994	29,166	
	日替り体験プログラム参加者数		人	6,912	4,343	9,762	9,376	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

名古屋市志段味古墳群歴史の里における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：名古屋市教育委員会事務局＞

指定管理者	しだみの里守グループ		
主な業務内容	名古屋市志段味古墳群歴史の里		
評価対象期間	令和4年4月～令和5年 3月	指定管理期 間	平成31年4月～令和6年3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	元年度	2年度	3年度	4年度	①個人情報の漏えいがあった。
(1) 平等利用	○	○	○	○	
(2) 開館の実績	○	○	○	○	
(3) 情報管理	△	○	○	○	
(4) 職員体制	○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守	△	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	元年度	2年度	3年度	4年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 警備業務	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	元年度	2年度	3年度	4年度	①来館者数は想定を上回る154,591人。 ②感染症対策を実施したうえで来館者増加に向けた取り組みを行い、来館者は83,338人。 ③来館者は
(1) 利用実績	◎	◎	◎	◎	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	
(3) 広報・PRの実施	○	○	○	○	
(4) 接客態度	○	○	○	○	
(5) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	

	(6) 利用者満足度	○	○	○	○	112,844 人。 ④ 来館者は 104,064 人
4 経費等		元年度	2 年度	3 年度	4 年度	
	(1) 執行状況	○	○	○	○	
	(2) 収支状況	○	○	○	○	
	(3) 再委託	○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
元年度	平成 31 年 4 月に志段味古墳群歴史の里を設置し、その管理を指定管理者が行っている。古墳案内施設である「体感！しだみ古墳群ミュージアム」の来館者数は想定を上回る 154,591 人となるなど、来館者増加に向けた様々な取り組みが行われている。 情報管理及び法令等の遵守に関し、個人情報の漏えいがあったが、現在は職員に対する研修をきめ細かく実施し、二度と情報漏えいがないように再発防止に努めている。 その他、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。					
2 年度	古墳案内施設である「体感！しだみ古墳群ミュージアム」は、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和 2 年 4 月 1 日から 6 月 1 日まで閉館した。来館者数は、感染対策を実施したうえで、来館者増加に向けた様々な取り組みが行われ、想定を上回る 83,338 人となった。					
3 年度	古墳案内施設である「体感！しだみ古墳群ミュージアム」は、新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで、来館者増加に向けた様々な取り組みが行われ、想定を上回る 112,844 人となっている。 その他、仕様書等に基づいて適切な管理運営が行われている。					
4 年度	「体感！しだみ古墳群古墳群ミュージアム」の来館者数は、前年度に比べて 8%程度減少したが、当初目標値の 60,000 人を超える 104,064 人となった。 その他、仕様書等に基づき、適切な管理運営が行われている。					

3 利用状況等

具体的な取り組みや成果等

新型コロナウイルス感染症の影響により、初年度に比べると来館者数は減少しているが、新たに体験プログラムの種類を増やしたことや広く周知する等の取り組みにより、体験プログラム参加者数はコロナ禍前の令和元年度より増えている。

4 収支状況等

具体的な取り組みや成果等

利用料金収入は、令和元年度（初年度）は来館者数が想定を上回る人数だったため多かった。展示室の有料入館者数の減少により元年度と比較し減少しているが、その後は期間を通じて安定した収支状態である。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

常設アンケートにおいて、「次回も来館したいですか」の質問に対し、「来館したい」と回答した利用者の割合は、令和元年度 93%、2 年度 95%、3 年度 97%、4 年度 97%であった。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

「体感！しだみ古墳群ミュージアム」の来館者数は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休館期間があった年度も含め、指定管理期間の各年度とも、当初目標値の 60,000 人を超えた。

春、秋まつりの大規模イベントに加え、各種のイベントや講演会を開催するとともに、多くの体験プログラムを実施するなど、幅広い年齢層の様々なニーズに対応しつつ、来館者数の増加に努めた点は高く評価できる。

学校利用については、市内の遠方の学校が現地を訪れることができるよう、貸切バスを用意する取り組みが自主的に行われた。

また、屋外の古墳、緑地については、草刈りなど日常管理が丁寧に行われており、来場者が気持ち良く現地を楽しむことができる環境が維持されていた。

初年度は、情報管理及び法令等の遵守に関して個人情報の漏洩があったが、2 年目以降は、仕様書等に基づき、適切な管理運営が行われた。